

海外渡航の際の注意事項

1. 海外へ旅行等に出かける場合は、必ず「海外渡航届出書(オンラインフォーム)」により出発の10日前までに国際課に届出をしてください。後日、日程等が変更になった場合には、変更内容について速やかに国際課へメールでご連絡ください。

◆ 「海外渡航届出書」

下記、URL または、QR コードより入力、送信してください。

【URL】

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=qAYwPm-xwUOq5O1Yn1DgNyhi2acOY1BEmtHk6ISFeGhUMEtZSzJPTVgxTDczMEE0NURCSzAxUjU5SC4u>



◆ 国際課メールアドレス

✉ ryugakusei@cc.nara-wu.ac.jp

2. 海外渡航中の緊急時には、渡航目的により下記連絡先までご連絡ください。
なお、海外の治安情勢の悪化などによるトラブル防止のため、担当する部署から状況確認等の連絡(メール)をする場合があります。

渡航目的	担当部署	連絡先
留学	国際課	Tel: +81-742-20-3240 Email: ryugakusei@cc.nara-wu.ac.jp
研究・フィールドワーク	学務課	Tel: +81-742-20-3233 Email: gakumuka@cc.nara-wu.ac.jp
旅行・課外活動	学生生活課	Tel: +81-742-20-3244 Email: seikatsukakari@jimu.nara-wu.ac.jp

※ 大学の守衛室は 24 時間対応しています。(Tel: +81-742-20-3214)

※ その他大学の連絡先は、末尾参照。

3. 海外渡航前に、3ヶ月未満の滞在の場合は「たびレジ」に、3ヶ月以上の滞在の場合は「在留届」に登録しておいてください。

日本出発前でも現地到着の 90 日前から、住所が未定であってもオンラインで届出が可能です。

◆ 「外務省 たびレジ/オンライン在留届登録」

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>



★渡航前の注意点★

- ① 旅行先の危険情報を確認し、危険情報のレベルに応じて渡航の判断をすること。
危機発生の可能性があると十分認識し、国際情勢や渡航先の安全性について情報収集をしておくこと。

◆ 「外務省 海外安全ホームページ」

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>



- ② 渡航先の感染症情報の把握と必要な予防接種について確認しておくこと。

◆ 「厚生労働省検疫所 海外で健康に過ごすために(国・地域別情報、お役立ち情報)」

<https://www.forth.go.jp/index.html>



- ③ 日本大使館や総領事館など、現地の緊急連絡先を確認しておくこと。

- ④ 家族・知人に旅行日程・連絡先を伝え、こまめに近況報告をすること。

- ✓ 渡航先によっては、日本で利用可能な SNS やメール等、利用できないこともあるので、現地の状況をよく確認するとともに、複数の連絡方法を用意しておくこと。
- ✓ その他、クレジットカード紛失時の連絡先、保険会社の連絡先、旅行会社の連絡先、滞在先のホテルの連絡先、渡航先の緊急通報用番号(警察、救急、消防等)など、必要になりそうなものについては、各自で予め調べておくこと。

- ⑤ 海外旅行保険に加入し、家族にもその情報を伝えておく。

- ✓ 旅行会社や航空会社の危機発生時の補償等を確認しておく。
- ✓ 活動先機関が指定する保険があれば、内容を把握し、必要に応じて加入手続きを行う。

- ⑥ テロ行為に関する情報に注意を払い、事件等に巻き込まれないよう、渡航先での自らの安全に努めること。

★その他注意点★

1. 貴重品について

① 旅券(パスポート)

海外滞在中の身分を証明する重要なもの。紛失した場合、様々なルートを通じて悪用される危険性がある。万一紛失した場合の対策として以下のことをしておくことを勧める。

- ✓ コピーを取って本券とは別に持参し保管する。
- ✓ 予備の写真(縦 45mm×横 35mm)を 2～3 枚持っていく。

世界共通事項として警察は、外国人に対し身分を証明する必要がある場合旅券の提出を求める。従って旅券は常に携帯するのがよい。持ち歩きによる紛失、盗難などを心配する場合は、旅券のコピーを常に携帯すること。

② 航空券

紛失に備えて、自分と家族用に航空券のコピーを取っておくこと。

③ 現金、クレジットカード

- ✓ 持ち歩く現金は最小限にする。札の場合は少額の紙幣がよい。現金の場合、盗まれたり紛失したりした場合に、そのことを証明するのが難しい。
- ✓ クレジットカードの場合は、紛失・盗難にあった場合の連絡先、カード番号を控えておくことよい。カードは悪用される場合もあるので、紛失や盗難にあった場合は、直ちに休止手続きを自分で行う。

★渡航中の注意点★

渡航前と同様に、現地の情報収集を行うこと。

また、さくら連絡網は海外からの接続も可能ですので、大学からの情報や安否確認にも留意するようにしてください。

● 貴重な所持品の管理

(1) ホテルや宿舎内の場合

貴重品は宿泊室内の金庫に保管すること。貴重品を机の上や部屋の中に出しっぱなしにしない。

(2)外出の場合

- ① 持ち歩く貴重品は最小限にし、管理に気をつける(リュックに貴重品を入れ、背負わない、ポケットに貴重品を入れない etc.)。貴重品入れを利用するのも一つの手。
- ② 空港、ショッピングモールなど混雑している場所での貴重品やお金の出し入れなどはしないこと。
- ③ 手荷物検査場(エックス線検査場)での置き引きも発生しているので、貴重品の入ったバックなどから目をはなさないこと。
- ④ パスポートコピー、保険証書は、常に携帯すること。

(3) 持ち物に被害があった場合

パスポート、現金以外で、貴重な物品が紛失・盗難にあった場合、現地警察の盗難(紛失)届け受理証明書及び貴重品を所持していたことを証明し且つ本人の所持品であることを特定できるもの(領収書や貴重品が写っている写真など)を保険会社に届け出ること。

但し、自己の過失で紛失した場合は補償の対象とはならない。借り物も対象とならない。

● 犯罪や事故に巻き込まれないための対策

- ① 一人歩きをしない、人通りの少ないところは歩かない、夜間は外に出ない。
- ② 大勢でもスリやひったくりの被害にあう場合がある。決して油断しない。
- ③ 歩道は真ん中を歩くこと。車道側は、車や自転車などの往来で危ない上に、乗り物からのひったくりの危険がある。
- ④ 知らない人から親しげに話しかけられた場合は、十分に注意して対応すること。飲み物などを勧められても飲まないこと。
- ⑤ 交通については、現地の人の様子や状況をよく確認すること。

● テロに対する注意

一般事項として次のことに注意すること。

- ① 空港、駅、列車、港、観光名所、銀行、有名な建物・建造物等が標的になる。
- ② 大勢の人が集まる場所に長時間居ない。
- ③ 飛行場などでは自分の荷物から離れない。飛行場や駅等のトイレ、階段、通路の隅などに置かれた不審な荷物や物には近づかない。
- ④ 他人の荷物は安易に預からない。

○奈良女子大学の連絡先

国際戦略センター	Tel: +81-742-20-3736 Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp
学務課 文学部係	Tel: +81-742-20-3699 Email: bun@jimu.nara-wu.ac.jp
学務課 理学部係	Tel: +81-742-20-3428 Email: ri.jimu@cc.nara-wu.ac.jp
学務課 生活環境学部係	Tel: +81-742-20-3065 Email: seikan-jimu@cc.nara-wu.ac.jp
学務課 工学部係	Tel: +81-742-20-3581 Email: kougaku@cc.nara-wu.ac.jp
学務課 大学院係	Tel: +81-742-20-3063 Email: daigakuin@cc.nara-wu.ac.jp

※国際課、学務課(学務係)、学生生活課、守衛室の連絡先は、冒頭参照。